

化学物質等安全データシート (MSDS)

1. 製品及び会社情報

製品名 AS 75 一液性製品 表面仕上材
製造者 ITW AMERIKAN SAFETY TECHNOLOGIES INC
565 Eagle Rock Avenue Roseland New Jersey U.S.A
日本総代理店 (株) シンコー プロダクト販売事業部
長崎県佐世保市万津町7番13号
TEL 0956-42-1523 FAX 0956-42-1632
担当者 プロダクト販売事業部

作成者：プロダクト販売事業部 日付：6/08/06 改正版：1.0

2. 組織、成分情報

成分	CASNO	質量%	ACGIH	発癌性
アクリル樹脂		5-10	なし	なし
二酸化チタニウム	13463-67-7	<2	10mg/m3 dust	なし
炭酸カルシウム	1317-65-3	20-35	10mg/m3 dust	なし
二酸化シリコン	14808-60-7	40-50	0.10mg/m3 PEL dust	項目3参照
酸化アルミ	1344-28-1	5-10	10mg/m3 dust	なし
水	7732-18-5	10-25	なし	なし
ブチルジグリコール	112-34-5	<1	未詳	なし
モノブチルエーテル				
2-プロパノール	67-63-0	<1	400ppm	なし
プロプレングリコール	57-55-6	<1	未詳	なし

3. 危険有害性の要約

人体災害

- 眼：凝結すると負傷することがある。
皮膚：軽度の刺激と過敏症になることがある。
吸入：蒸気により頭痛、吐き気、めまい、呼吸器の刺激になることがある。
経口摂取：特別な注意事項はない。少々有毒性の物質を含む。

接触により

- 悪化する症状：アレルギー湿疹、その他の皮膚炎。
発ガン性データ：本製品は、二酸化シリコンを含んでいる。国際ガン研究所 (IARC) は、微粉または結晶状態で吸入した場合発ガン性があると指摘した。
過度の接触効果：刺激性、過敏症、皮膚炎。

4. 応急措置

- 眼：大量の水で少なくとも15分間洗う。医療手当を受ける。
- 皮膚：汚れた衣服を脱ぐ。接触した部分をマイルドな石鹼で15分位水洗いをする。
- 吸入：新鮮な空気の所へ移動する。
- 経口摂取：1-2杯の水をのむ。吐かせないこと。（溶剤を含んでいる）。医療手当を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤：二酸化炭素,ドライケミカル又は、泡。
- 特別消火対策：点火源を全て取り除く。完全人体防護装置を身につける。
水蒸気に接する可能性や発火物質がある場合は自動吸入装置もつける。
- 消火を行う者の保護：消火作業の際には有害なガスを吸い込まないように呼吸用保護具を着用し、風上から消火作業を行う。

6. 漏出時の措置

- 対策：漏出材料の拡散を止める。
無反応の物質で吸収し廃棄する。汚染した部分を水で強く洗浄する。
洗浄物が水路に入らないようにする。
- 廃棄物処理：適用法令に従って許可された危険物廃棄場に廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 技術的対策：適切な保護具を使用する。
- その他：消防法、労働安全衛生法等の法令に定めることに従う。

8. 暴露防止及び保護措置

- 換気：爆発防止付機械式換気装置、部分的排気が好ましい。
- 手袋：不浸透手袋
- 眼の防護：化学物質飛沫防護ゴーグル
- その他の防護措置：作業中接触のおそれのある場合は、つなぎ服、エプロン、不浸透足カバー等を使用すること。
- 適切な衛生対策：作業中は飲食、喫煙をしない。
- 設備対策：蒸気を吸入しないように、局所排気装置の設備、設備の密閉化又は全体換気を適正に行うことが望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

- 形状：顔料入りリビスコペースト 蒸気圧力：なし
- 色：製品に記入 蒸気密度：9.85
- 引火点：>なし 臭気：マイルド臭
- 沸点：>212° F 蒸発率：1（ブチルアセテート=1）

10. 安定性及び反応性

- 安定性：通常の条件下では安定。
- 避けるべきこと：極度の高温。
- 危険な重合：発生しない。

11. 環境影響情報

- 現在の所見なし。

12. 廃棄上の注意

- ① 産業廃棄物(廃油と廃プラスチック類の混合物)として許可を受けた専門業者に処分を委託する。
- ② 乾燥して固形状になったものは、廃プラスチック類として処理する。
- ③ 空容器を廃棄するときは、内容物を完全に除去しておく。

13. 輸送上の注意

注意事項：7の「取扱い及び保管上の注意」の項の記載に従うこと。

国内規制：陸上輸送 消防法、労働安全衛生法等に定められた運送方法に従う。

海上輸送 船舶安全法に定められている運送方法に従う。

14. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

15. その他の情報

- ※ 従業員に安全なシャワーと眼の洗浄装置をそなえなければならない。
- ※ 汚染した衣服は直ちに脱衣し、再利用前に完全に洗濯すること。
- ※ ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。